

社会福祉法人光朔会オリンピア 議事録

ホーム長	管理者	リーダー

記入日： 2017年12月21日

会議名	グループホームオリンピア灘 第69回運営推進会議	記入者	長谷 順二 印
日時	2017年12月20日(水)14:00～15:00	場所	オリンピア灘2階
参加者	<p>【入居者】(1階)生田久、中田知子(2階)三浦須美子、貞松美佐子、藤本美智子、友利菊、久保康子(3階)武野圭吾、栗栖文子【ご家族】生田英子(生田久)大神茂美(三浦須美子)、栗栖好子(栗栖文子)、【地域包括】野山(篠原あんしんすこやかセンター)</p> <p>【地域代表】上杉恵美子(花工房しんこう・灘中央地区民生委員)</p> <p>【知見を有する者】中村文香(大阪大学大学院)【社会福祉法人光朔会】山口元(理事長)、</p> <p>【オリンピア灘】山口裕子(ホーム長・保育事業本部長)、長谷順二(オリンピア灘管理者)</p> <p>深澤由貴(1階ユニットリーダー)、高西翔子(2階ユニットリーダー)、</p> <p>日原佐登美(3階ユニットリーダー)、齊籐裕子(介護士)、村上善子(介護士)、</p>		
配付資料	<p>レジュメ、月刊オリンピア灘144号・145号(2017年11月・12月発行)、</p> <p>発達障害理解のための基礎と実践講座</p>		
議 事	<p>1. ごあいさつ(長谷 順二:オリンピア灘管理者)</p> <p>年末のご多忙の中、ご出席いただいた参加者の皆様にお礼を申し上げます。12月より管理者が交代しており、ご迷惑をおかけしていることもあると思いますが、今後もオリンピア灘が成長していくために励むことをお伝えし皆様からのご意見をたくさん頂戴したい旨を伝えさせていただきます。</p> <p>2. 運営推進委員の自己紹介(各出席者)</p> <p>ご入居者の皆様も、それぞれに自己紹介を行い、印象的なご挨拶をされる方もおられた。</p> <p>3. 行事のご報告</p> <p>(大澤)気候もよく、屋上で中秋の名月を楽しんだ。お団子も楽しんでいただき、みなさんで交流し、絆を深める機会になった。また、電車でのお出かけをされた方もいらっしや、摩耶駅ができたことで本当に電車利用が便利になり、行動の幅が広がった。これまでよりも、お出かけなど、ご本人の希望に合わせたものができつつある。畑プロジェクトが順調に進んでおり、講師の畑先生とオリンピア住吉の皆様の協力の下、栽培されていくネギや玉ねぎなどを食材として使う日を楽しみにしています。</p> <p>(高西)とにかく笑顔の多い一月でした。月刊オリンピアの写真にもある通り、懐かしい方との再会や、ちょっとしたお出かけや外出など、日常の生活だけでなく様々な場面でみなさんの笑顔がはじけていました。退職したスタッフが遊びに来てくださったり、2階フロアの結束の強さや、ご家族も含めた関係の深さを改めて感じました。山内様がゴミ捨てをいっしょにしてくださっている写真がありますが、2階のみなさんは、生活の中で家事などを積極的にされる方も多く、スタッフも教えていただくことが多くあります。これからも、みなさんと一緒に2階フロアの生活を充実させていきます。</p> <p>(日原)トライアルウィークの期間に、地元の中学生在がオリンピア灘にきてくれました。素直な様子の学生に</p>		

議 事

対して、皆様も自然と笑顔になられていました。グループホームの生活を体験していただき、一緒にお出かけなどをされて、ご入居者だけでなく、学生達も素敵な思い出を作ってもらえたようです。松田様は、灘教会の日曜礼拝に参加され、馴染みの方との再会も喜ばれていました。そして、みなさんがいつも楽しみにされている都こども園の園児との交流もあり、明るく元気な園児との触れ合いを笑顔いっぱい喜ばれていました。フロアを越えて一緒に楽しみたいというご要望にお応えすべく、しゃぶしゃぶを各フロアのみなさんが一緒に外食へ行かれました。ビールがお好きな方、会話を楽しまれる方、色々な楽しみ方をみなさんがされていました。もちろん、スタッフにとってもみなさんの笑顔をうれしく拝見させていただきながら楽しい一時を過ごさせていただきました。誕生日のみなさんのお祝いを各フロアでさせていただいており、お祝いにはフロアを越えてみなさんが駆けつけて下さいます。

(長谷:管理者)デイサービスは定員6名、週末以外は定員3名で埋まっている日が多いです。本来のご利用日以外のイレギュラー的なご利用をされている方が2名いらっしゃり、その頻度も増えていることから、今後のご利用をご家族やケアマネジャーと相談していきたい。みなさん、共用型のデイである生活という部分で、ご入居者のみなさんと一緒に生活を楽しまれています。

4. 意見交換

野山氏より地域で行われている研修や教室についてのご案内をいただき、「ぜひ、みなさんもお参加下さい」とのお声をいただいています。

長谷より、今年もスウェーデン研修が行われたことを報告させていただく。自身が昨年参加させていただいたことについても触れながら、先進国の取り組みと日本の福祉との比較、また現場レベルでのオリンピアはスウェーデンの福祉施設に負けることはないという実感をお伝えさせていただく。オリンピア灘のスタッフにも、今後参加して欲しいというお声をご家族からいただく。

5. 閉会ごあいさつ(山口 元:光朔会オリンピア)

○1月に行われる「発達障害理解のための基礎と実践講座」の講演会についてのご案内をされる。今年で20年目の取り組みとなり、節目となる今年は竹田契一先生と、金先生を招いての開催となり、お二人とも非常に人気のある講師であることからかなりの来場が見込まれていることをお話しされる。6人に1人が発達障害と言われている決して人ごとではない議題で、今回は青年期の発達障害における関わり方について、講演会が行われる。

○第69回グループホーム運営推進会議 12月20日(水)14:00-15:00